

# 教会暦で巡る初期ルター派のビチニウム



2. 降誕節：クリスマスと新年  
2022年12月24日(土) 11時20分開演
3. 顕現節：イエス・キリストが現れる  
2023年1月14日(土) 11時20分開演
4. 四旬節：キリストの苦難と死を思う  
2023年2月25日(土) 11時20分開演

会場 La Paz (ラパス) — 天神橋筋六丁目駅から徒歩3分

入場料 前売1,500円 / 当日2,000円

演奏 長井舞 (リコーダー)  
坂本卓也 (バロック・ヴァイオリン)

# 教会暦で巡る初期ルター派のビチニウム

中世カトリック教会の在り方に疑問を投げかけたマルティン・ルターはカトリックから破門され、自身による会派を組織することになりました。

初期ルター派ではラテン語のミサがあげられ、ラテン語の聖歌も歌われており、現在のルーテル教会のものよりもずっと中世カトリックに近いものでした。

本コンサートシリーズでは、16・17世紀の初期ルター派修道院で音楽教育や典礼に用いられた2声のポリフォニー楽曲「ビチニウム」を、教会暦に沿って取り上げてゆきます。2023年の教会暦は2022年11月27日の待降節第1主日にはじまりました。各回のコンサートでは、開催時期の教会暦やキリスト教のお話にちなんだビチニウムをとりあげてゆきます。

リコーダーとバロック・ヴァイオリンの2声による、最小編成のポリフォニーをお楽しみください。

## コンサートスケジュール

### 2. 降誕節

クリスマスと新年

2022年12月24日(土)  
11時20分開演  
(11時開場・12時20分終演予定)

前売券はこちらから  
<https://tiget.net/events/207558>



### 3. 顕現節

イエス・キリストが現れる

2023年1月14日(土)  
11時20分開演  
(11時開場・12時20分終演予定)

前売券はこちらから  
<https://tiget.net/events/207561>



### 4. 四旬節

キリストの苦難と死を思う

2023年2月25日(土)  
11時20分開演  
(11時開場・12時20分終演予定)

前売券はこちらから  
<https://tiget.net/events/216493>



## 会場

La Paz (ラパス)

大阪市北区天神橋6丁目3-20 天寿ビル6F  
大阪メトロ/阪急「天神橋筋六丁目駅」3番出口から徒歩3分  
<https://lapaz106.com/access/>



## 入場料

前売(要事前決済) 1,500円 / 当日 2,000円

前売券は「コンサートスケジュール」に掲載のTiGETページにてお求めください。  
当日券は会場にて販売しております。現金、クレジットカード、PayPay、MerPay等がご利用いただけます。

## 演奏

長井舞 (リコーダー)

<https://mainagai.com/>

リコーダーを西岡信雄、北山隆の両氏に、通奏低音を川井博之氏に師事。バロック音楽を中心に中世から近現代音楽、ジャズまで多岐にわたるレパートリーを持つ。  
ラ・ロコマサロンリコーダー講師。

坂本卓也 (バロック・ヴァイオリン)

<https://sakamochi.jp/>

ヴィオラ、バロック・ヴァイオリンを大津睦、J.-Ph. ヴァッサールの各氏に師事。中世音楽理論をルドン絢子氏に、ソルミゼーションを辻康介氏に学ぶ。  
坂本音楽スタジオ楽師長、日本中世フィドル協会大阪支部長。

## 主催

坂本音楽スタジオ - <https://sakamoto-music-studio.jp/>